

地域交流

Education
and
Communication



海外言語・文化演習（中国語圏）

令和5年度「海外言語・文化演習（中国語圏）」前半の4日間は、長榮大学にて中国語会話や台湾の文化を学びました。また長榮大学の学生さんとの交流や台南市内見学を通じ、中国語会話を実践したり台湾南部の文化を体験したりしました。後半の3日間は台北へ移動し、台湾北部の歴史や文化に触れるなど、大変有意義な学びの体験となりました。

担当者： 村中 菜摘
主催者： 国際コミュニケーション学科
開催日： 2023年9月10日- 9月16日
場 所： 長榮大学（台湾・台南市）



黒野こども園での絵本の読み聞かせ

生活デザイン学科の演習科目「絵本イラストレーション」にて制作された絵本の読み聞かせを、VD専修2年生8名が黒野こども園にて行った。その後黒野こども園では”手作り絵本コーナー”を設けて頂いた。また、当日の様子は、岐阜新聞(2023年9月16日)に掲載された。

担当者： 金田典子 / 臼井直之 / 宮川友子
主催者： 本学・黒野こども園
開催日： 2023年9月13日
場所： 社会福祉法人教泉会黒野こども園



産地研修（工場見学）

岐阜県内の紡績工場及び縫製工場を見学し、繊維や衣服の製造工程に関する知識を習得し、今後の学習や作品制作への活用を図るとともに、地元産地への理解を深めることを目的とし、生活デザイン学科ファッション専修の学生10名、デザイン環境学科ファッション領域の学生7名を対象に研修を実施した。製品が作られる工程の詳細な説明とともに製造現場を間近で見学させていただくことができ、産地を知る貴重な機会となった。

担当者： 柴田 佐和子/福村 愛美/太田 幸一
主催者： テキスタイルマテリアルセンター、
デザイン環境学科FD領域
開催日： 2023年9月26日
場 所： ①カワボウ繊維株式会社 武芸川
工場（関市）・本社（岐阜市）
②松野縫製（岐阜市）



土川商店の泥小屋計画

池田町にある土川商店は、古い町屋の中にある食料雑貨店である。ここにはギャラリーやガーデンが併設されており、多くのイベントも行われている。池田町の中でも文化の中心的な場所である。このガーデンに土の小屋の設計を依頼されたため、学生と調査し、7つの提案を行った。今後建築に向けて更なる計画を進めていく。

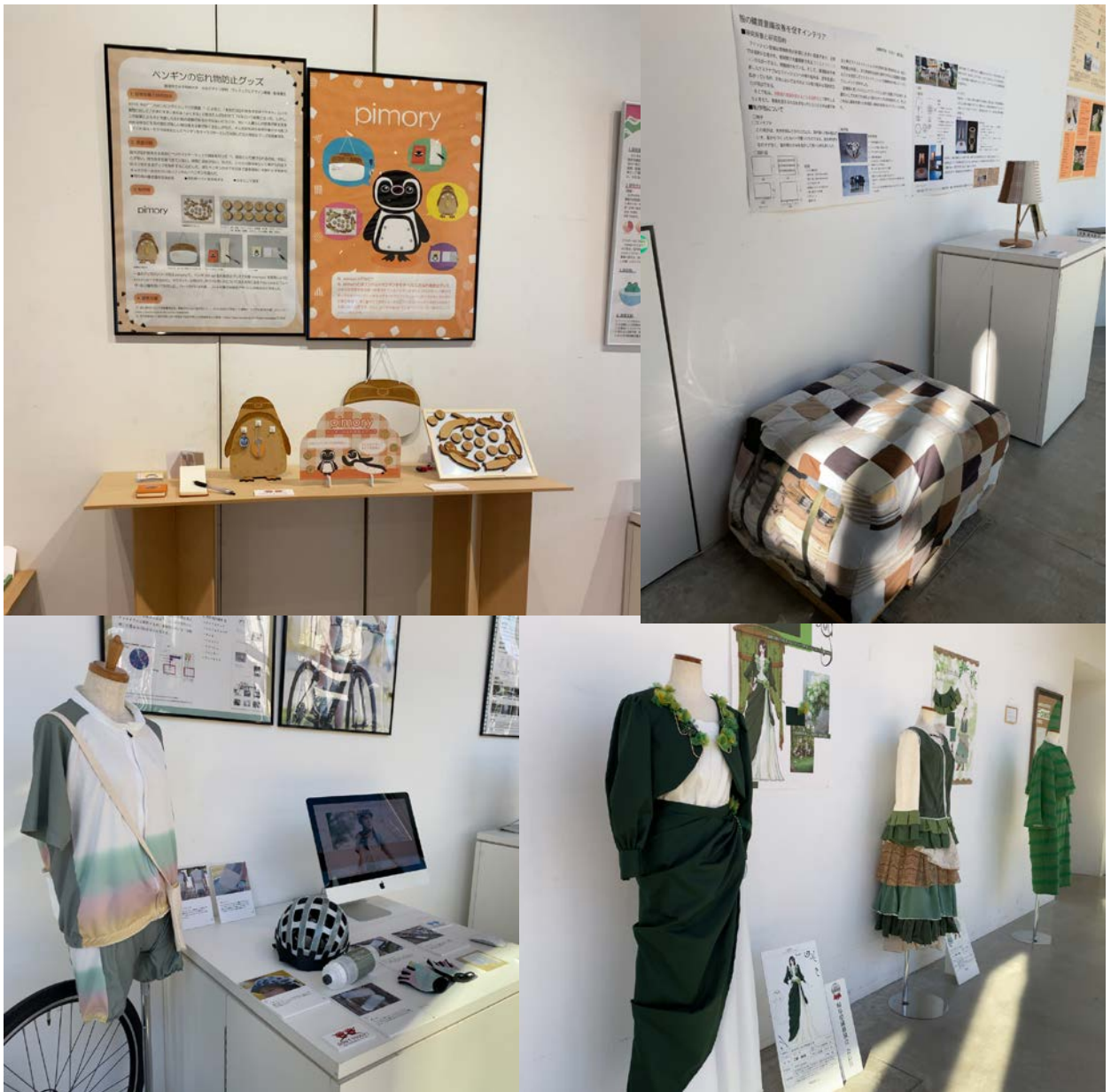
担当者： 畑中久美子
主催者： 土川商店
開催日： 2023年10月-
場 所： 岐阜県揖斐郡池田町 土川ガーデン内



The TWEED RUN・Gifu 2023 衣装制作・ファッション ショー、ボランティアガイド

ツイードのアイテムを身につけて自転車で街を走ることで、自転車の楽しさやツイードの魅力を知ることが目的としたイベントが岐阜市で開催され、生活デザイン学科ファッション専修の2年生9名が衣装を制作し、イベント内で開催されたファッションショーに参加した。また、ショーに先駆けて、5名が自転車に乗って街をめぐるランにも参加した。また、4名はルートとなっている柳ヶ瀬商店街でガイドボランティアとしても参加した。

担当者： 柴田 佐和子/福村 愛美
主催者： The TWEED RUN・Gifu 2023
実行委員会
開催日： 2023年11月18日
場所： うかいミュージアム 他



岐阜市立女子短期大学 生活デザイン学科 令和5年度 卒業研究・制作展

生活デザイン学科の卒業研究及び制作作品の展示を「みんなの森ぎふメディアコスモスみんなのギャラリー」で行った。

生活デザイン学科のファッション専修、建築・インテリア専修、ヴィジュアル専修の学生72名が発表した。展示した作品は、短大で学んだ集大成として、研究及び作品を作り上げ、開催することができた。より多くの方にご覧いただくことでデザインを通じた地域貢献の一助となればと思う。

担当者： 福村愛美／生活デザイン学科全員
主催者： 岐阜市立女子短期大学
生活デザイン学科
開催日： 2023年12月19日-12月24日
場 所： みんなの森ぎふメディアコスモス
みんなのギャラリー



岐阜市立女子短期大学 生活デザイン学科 令和5年度 卒業研究発表会・ファッションショー

生活デザイン学科の卒業研究発表会及びファッションショーを「みんなの森ぎふメディアコスモス／みんなのホール」で行った。

生活デザイン学科のファッション専修、建築・インテリア専修、ヴィジュアル専修の学生72名が発表した。

ファッション専修は卒業研究で制作した作品やコンテストで受賞した作品等をファッションショー形式で発表した。

担当者： 福村愛美／柴田佐和子／太田幸一
生活デザイン学科全員

主催者： 岐阜市立女子短期大学
生活デザイン学科

開催日： 2023年12月23日

場 所： みんなの森ぎふメディアコスモス
みんなのホール

地域交流



高大連携事業 中国文化論カリキュラム

開催日 2023年4月-7月

担当教員 王張璋

本学と岐阜市立岐阜商業高校との高大連携授業として、今年度は市岐商学生17名と本学国際コミュニケーション学科1年生34名（中国人留学生3名）が受講した。名古屋港水族館元館長を招き、日本と中国の水族館における支援協力について特別に話をいただいた。



飛騨五木による林業ゲームの実施

開催日 2023年5月31日

担当教員 畑中久美子

「サステナブルデザイン」の授業で飛騨五木が開発した林業ゲームを実施した。50年の林業を行なっていくうちに起こるであろう事態をゲーム感覚で体験することで、脱炭素と林業との結びつき、林業への理解、木育につなげることを意図した。ゲームは盛り上がり、楽しんで理解を深めることができたと考えている。



岐阜市社会福祉協議会による福祉体験

開催日 2023年6月18日と12月22日

担当教員 畑中久美子

「サステナブルデザイン」「地域環境デザイン論」の授業で岐阜市社会福祉協議会に講師として学内で、車椅子体験と、白杖体験を行なった。本学のスロープや自販機等を乗る側、車椅子を押す側になって体験し、白杖も体験することで普段の空間を違った視点で認識し、ユニバーサルデザインへの理解を図った。



多職種メディカルケアチーム医療教育(MMeCTE)

開催日 2023年10月23日

担当教員 吉川 亮平・長屋 郁子・道家 晶子
佐喜眞 未帆・黒木 由希子

岐阜大学・岐阜薬科大学・朝日大学・朝日大学歯科衛生士専門学校・平成医療短期大学と本学との共催で『多職種メディカルケアチーム医療教育(MMeCTE)』を実施しました。医師や看護師、栄養士などの医療に関連した職業をめざす学生がグループを作り、課題症例に取り組みました。大変貴重な経験となりました。

地域交流



特別講義「経済史からみるアメリカ移民問題」の実施

開催日 2023年12月4日

担当教員 藤田 怜史

明治大学政治経済学部の下斗米秀之先生をお招きし、「経済史からみるアメリカ移民問題」と題する特別講義を実施してもらった。今後の日本社会の問題を考える上でも重要なテーマであり、参加した学生は熱心に聴講した。

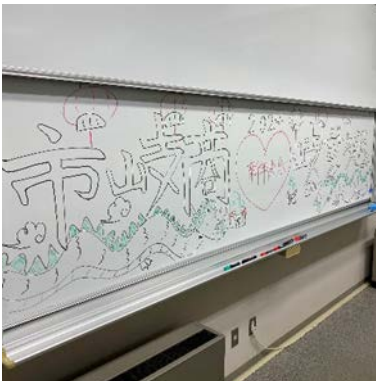


学生による地域課題解決事業への参加と研究発表

開催日 2023年12月16日

担当教員 畑中久美子

岐阜市川原町の街並み保存と町屋S邸活用について学生たちが町を調査し、聞き取り調査を行った上で、町屋の活用案と空き地の活用案について設計を行い、それらをスライドと模型で解説した。会場からは、設計案を地域の人に見てもらい、意見をもらうことなど助言をいただいた。

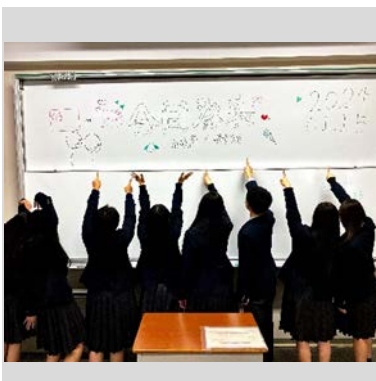


高大連携事業 初級中国語合同発表

開催日 2024年1月11日

担当教員 王張璋

市立岐阜商業高校との連携事業として、1月11日本学にて初級中国語合同発表を開催した。市岐商17名と本学国際コミュニケーション学科1年生14名が中国語でスピーチをした。



高大連携事業 中級中国語合同発表

開催日 2024年1月15日

担当教員 王張璋

市立岐阜商業高校との連携事業として、1月15日本学にて中級中国語合同発表を開催した。市岐商9名と本学国際文化学科2年生14名が中国語で自分の趣味や地元の文化などをスピーチした。

地域交流



デザイン環境学科 特別講義「スタディから生まれる、奥行きのあるデザイン」

開催日 2024年1月15日

担当教員 宮川 友子

AFFORDANCE Inc. 代表、多摩美術大学美術学部グラフィックデザイン学科准教授の平野篤史氏を講師にお呼びした。ご自身の物事の捉え方から実際の仕事のスタディの様子や採用されなかった案までたくさん見せていただき、充実した時間となった。学生79名、一般5名聴講。



海外言語・文化演習(英語圏)の実施

開催日 2024年3月14日-23日

担当教員 藤田 怜史

アメリカ合衆国ワシントン州にあるペニンスラ・カレッジで海外言語・文化演習(英語圏)を実施した。大学での英語の授業に加え、現地小学校での日本文化紹介も行った。休日にはシアトルや、カナダのビクトリアを訪問した。

卒業研究紹介 SDGsを意識したファッション素材の研究

開催日 2023年9月27日-10月16日

担当教員 太田 幸一

岐阜市立図書館分館 ファッションライブラリーにおいて、材料学研究室で実施した環境関連の卒業研究についてのパネル展示を行った。